

三菱電機製エレベーター（機種名称「AC-1EBS、AC-1BSC」）所有のお客様へ
部品供給停止のお知らせ

平素より三菱電機製エレベーターをご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社製造エレベーター（機種名称「AC-1EBS、AC-1BSC」）においては、同型機種の製造中止から30年以上が経過しており、機能維持のための保守部品の一部（当該機種固有の制御部品）に製造できないものが生じております。

これまで製造中止となった機種の保守部品については、当社系列メンテナンス会社と連携し、代替生産・備蓄等によって最大限安定的な供給に努めて参りましたが、当該機種固有の制御部品については、製造の為の素材確保、製造設備や技術者の確保・維持が困難となり、供給を継続することが限界に達しつつあります。

つきましては、保守部品の一部（当該機種固有の制御部品）を2010年9月末⁽¹⁾をもって供給停止させていただきますので、何卒事情ご賢察賜りますよう、宜しく御願い申し上げます。

記

1. 対象となるエレベーター

エレベーター機種名称	製造期間	部品供給停止期限
AC-1EBS	1958～1973年	2010年9月 ⁽¹⁾
AC-1BSC	1969～1978年	2010年9月 ⁽¹⁾

⁽¹⁾当該部品の在庫状況により早まる可能性があります

2. 部品供給停止に伴いご注意頂きたいこと及び今後の対応について

(1) ご注意頂きたいこと

当該部品はエレベーターの所期性能を發揮させるための重要な部品です。故障が発生した際は、着床誤差の増大、階間停止、閉じ込め故障などが発生し、それに起因する利用者の転倒、その他予期せぬ罹災が発生するおそれがあります。供給停止後に故障発生した場合は復旧が不可能となり、エレベーターを使用することができませんので、予めご承知置き願います。

(2) 今後の対応

安全性、信頼性、機能性、省エネ性に優れた新形エレベーターへのリニューアルをご検討賜りますよう宜しく御願い申し上げます。

3. エレベーターの耐用年数及び保守部品の供給期間について

(1) 耐用年数

エレベーターの法定償却耐用年数(大蔵省令第15号による)は17年と定められております。また、社団法人建築・設備維持保全推進協会(BELCA)のライフサイクル評価指針ではエレベーターの主要機器(制御盤等)の平均耐用年数を20年と定めております。これらを踏まえ、弊社は主要装置の平均耐用年数を20年としており、20年以上経過したエレベーターにおいては、新型エレベーターへのリニューアルをお勧めしております。

(2) 保守部品の供給期間

当社においては、平均耐用年数等を踏まえ保守部品の標準供給期間は原則として同型機種製造中止後20年を目処としております。

該当のお客様には、当社系列メンテナンス会社である三菱電機ビルテクノサービス株式会社担当者がお伺いしご説明申し上げます(訪問予定期間 2007年10月10日～12月末日)

本件のお問合せ窓口：

https://www.mitsubishi-elevator.com/cgi-bin/jp/non_pass/inquiry/product_service/index.cgi

沖縄地区のお問合せ窓口：

沖縄三菱電ビルシステム株式会社 TEL/098(866)1175

<添付資料>

部品供給停止に伴いご注意頂きたいこと

・・・一葉

✕

部品供給停止に伴いご注意いただきたいこと

2010年9月30日を目処に本紙に記載のEBS装置、BSC装置、巻上モータにつきまして供給を停止させていただきます。つきましては本紙に記載の注意事項につきまして、あらかじめご了承お願い申し上げます。
(供給停止期限は当該部品の在庫状況により早まる可能性があります。)



供給停止部品が故障した場合、以下の事象が発生するおそれがあります。
供給停止後に故障が発生した場合、供給停止部品の復旧はできませんので、故障発生以降はエレベーターを使用しないでください。



警告

EBS装置が故障すると着床誤差が大きくなることや、階間停止・閉じ込め故障などが発生し、それに起因する利用者の転倒、その他予期せぬ罹災が発生するおそれがあります。

BSC装置が故障すると起動不能、階間停止、閉じ込め故障などが発生し、それに起因する利用者の転倒、その他予期せぬ罹災が発生するおそれがあります。



注意

巻上モータが故障するとエレベーターの運転が出来なくなります。

< 供給停止部品の機能 >

- EBS装置(着床時負荷補償回路)の機能
 - ・ 冷陰極放電管の放電特性を利用して負荷変動に応じたブレーキの動作位置を制御します。
 - ・ 着床誤差を概ね ± 30 mmに抑える(定格速度 30m/minの場合)ことができます。
- BSC装置(減速時速度帰還制御回路)の機能
 - ・ 半導体(サイリスタ等)で構成され、エレベーターの実速度に応じてブレーキの制動力を自動的に調整します。
 - ・ 着床誤差を概ね ± 20 mmに抑える(定格速度 45m/minの場合)ことができます。
- 巻上モータの機能
 - ・ エレベーターを駆動します。

